



1年工業技術基礎(電気・PCパート)

令和5年度 国家検定合格状況 **合格者21名** (R5. 9. 19現在)

職種名	作業名	合格人数
機械加工	普通旋盤作業3級	1名
機械加工	フライス盤作業3級	3名
機械加工	マシニングセンタ	1名
機械検査	機械検査3級	16名

《成功する者と失敗する者の違いは、頭の差より性格の差のほうが大きい》

ソフトバンク 孫正義

コラム

被覆アーク溶接は、消耗電極式(溶極式)アーク溶接法の一つで、母材と同材質の金属棒(被覆アーク溶接棒)を電極とし、この心線と母材との間に形成されるアークを熱源とする溶接法です。心線の被覆から生成されるガスやガラス状のスラグで溶けている金属を覆って溶接するため、ガスやスラグによるシールドに加え溶接棒先端の被覆筒の形成などにより現場溶接での風などの影響を受けにくいというメリットがあります。



被覆アーク溶接

国家検定の可否が発表されました。国家検定は多くの職種があり、機械科は3年生の課題研究の生徒を中心に受験しています。熟練技能者(マイスター)の方からも指導を受け、授業中だけではなく、放課後も残って練習に励んできました。後期は機械技術部の2年生を中心に試験にチャレンジします。資格は一生使えるものなので、1つでも多く取得して下さい!